

H29.7.14  
相模原市発表資料

相模原市立博物館 収蔵品展

# 江戸から昭和の津久井

～さまざまな資料に見る郷土の姿～

旧津久井郷土資料室に保管されていた資料の中には、川漁や養蚕などの道具や旧内郷村（現在の緑区若柳・寸沢嵐）の郷土史家鈴木重光氏が収集した絵はがき、雑誌、ポスターなど、さまざまな資料があります。

資料は膨大で、今も整理途中ですが、今回はその一部を紹介する収蔵品展を開催します。

## 会 期

平成29年7月22日(土)～9月3日(日)

\*期間中の休館日：7/24、7/31、8/7、8/21、8/28

開館時間：9:30～17:00

会 場：特別展示室 観覧無料

## 展示内容

### ①懐かしの津久井の風景（絵はがき等）

旧津久井郷土資料室にあった代表的な資料（古文書、雑誌等）

津久井の川と湖（民具、東京五輪カヌー会場関係等）

郷土史家鈴木重光氏と内郷村村落調査（柳田国男の来村）

市民の活動による資料の整理（ポスター、すごろく、各種包み紙等）

旧相模湖町内を通った  
昭和39年東京五輪聖火  
リレーのトーチ



昭和20年代の相模湖まつりポスター



明治～昭和期の雑誌類  
大正期の『少年倶楽部』

### \*関連事業 参加無料

- ・ **チャレンジ体験**：7/23(日)・8/27(日) 10:00～16:00  
…すごろくなど昔のあそびや生活体験など（協力：市民学芸員）
- ・ **展示解説**：7/30(日) 13時～絵はがき、雑誌、ポスターなど  
8/20(日) 13時～民具、東京五輪関係資料など

問い合わせ先  
相模原市立博物館  
木村・加藤  
電話 042-750-8030